

## 「あなたは、どう思う？」（対象：小学校高学年～中学生）

### ねらい

日常生活におけるそれぞれの場面において、自分と他の人の考え方は違うことや、思い込みや決めつけをしていないのかを振り返り、人権意識を高める。

### 学習指導要領との関連（例）

- 小学校5・6年 道徳B・C 特別活動「学級活動」(1) (2)
- 中学校 道徳B・C 特別活動「学級活動」(1) (2)

### 進め方

流れ	内容
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"><li>・「月」「木」「花」を描いてみましょう。</li><li>・周りの人と見せ合い、自分の絵との違いを確認しましょう。人によって描き方はさまざまですね。</li></ul>
展開 (30分)	<p>【ワーク1】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・それぞれの場面について、「そう思う」に○、「思わない」に△を付けてみましょう。</li><li>・その理由が書ければ、メモをしておきましょう。</li></ul> <p>【ワーク2】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・自分の考えと比べながら、みんなと意見交換をしてみましょう。</li></ul>
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"><li>・気付いたことや考えたことを書きましょう。</li></ul>

### 留意点

- ・発達段階や学級の実態により、配慮が必要な場合は、例文を変更して扱う。
- ・意見交換の際には、お互いの意見を尊重した雰囲気を作る。

### 特別支援学校での取組方法

- ・実態に応じて例文の変更と考える場面を絞って取り組む。
- ・ウェブサイトを参考に、場面設定をさらに具体的にするためにロールプレイをする。

「じんけん自己診断～こんなときどうする？～」（法務省ウェブサイト）でも人権について学ぶことができます。右の二次元コードから同教材にアクセスして、さらに幅広い学習を深めてみましょう。



## ワークシート 「あなたは、どう思う？」

1 月、木、花の絵を描き、周りの人と見せ合ってみましょう。

月の絵	木の絵	花の絵

2 それぞれの場面について、自分の考えが「そう思う場合」には○、「思わない場合」には、△を付けてみましょう。その理由が書ければ、メモをしておきましょう。

場面	考え	メモ（理由など）
① 男の子はかっこいいもの、女の子はかわいいものが好き。		
② 料理やそうじは、女の人の方が上手だと思う。		
③ 悪口でなくても、SNS に何でも書き込むことは、よくない。		
④ 日本は差別がない国だと思う。		
⑤ A型の方は、几帳面だ。		
⑥ 職業に性別は関係ない。		
⑦ 自分と考え方がにている人と仲良くすればよい。		
⑧ 多数決で決めるのが、一番よい決め方だと思う。		

3 気付いたことや考えたことを書きましょう。

--